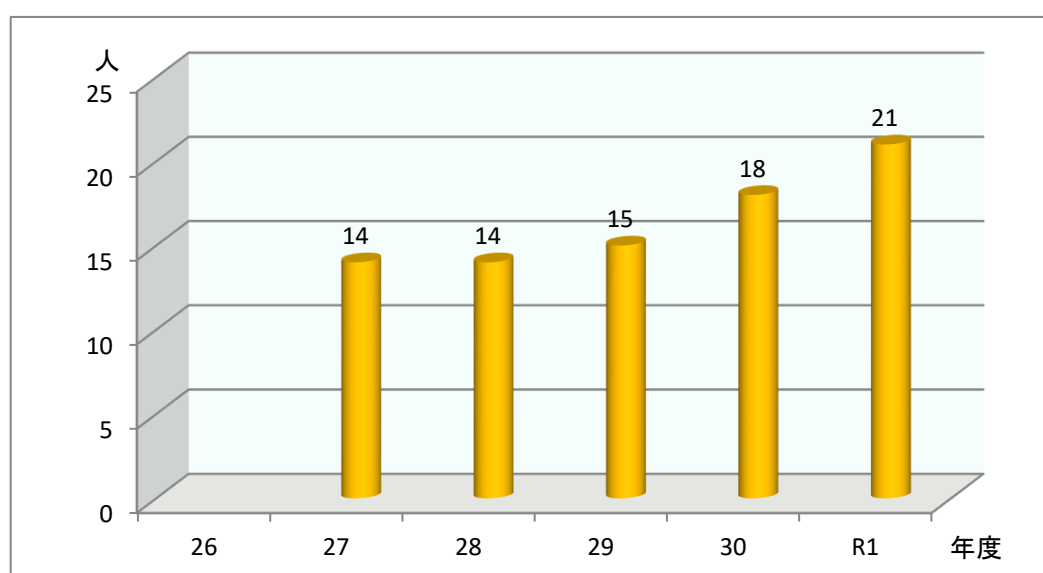


22 専門看護師・認定看護師数

解説

専門看護師制度は、複雑で解決困難な看護問題を持つ個人、家族及び集団に対して水準の高い看護ケアを効率よく提供するための、特定の専門看護分野の知識・技術を深めた専門看護師を社会に送り出すことにより保健医療福祉の発展に貢献し併せて看護学の向上をはかることを目的としています。また、認定看護師制度は、特定の看護分野における熟練した看護技術及び知識を用いて、あらゆる場で看護を必要とする対象に、水準の高い看護実践のできる認定看護師を社会に送り出すことにより、看護ケアの広がりや質の向上を図ることを目的としています。専門看護師・認定看護師数が多いことは、安全で質の高い看護の提供につながっていると言えます。

実績



自己点検評価

専門看護師・認定看護師は卓越した知識と技術を持ち、患者の早期回復、苦痛緩和、QOLの向上など看護の質向上に貢献することに加え、スタッフへ教育的に関わり、質の高い看護の提供に努めています。令和2年度は専門看護師1領域1名、認定看護師13領域20名が所属部署以外にも組織横断的に医療チームメンバーとして活動しています。また、院内にとどまらず、難渋している事例への介入、コンサルテーション等、地域医療においても活動しています。

定義

各年度4月1日現在の人数

算式

実数